

中央教育審議会特別部会基本問題小委員会資料

国士舘大学体育学部 こどもスポーツ教育学科における 小学校教員養成の取組について

令和4年3月15日（火）

国士舘大学体育学部こどもスポーツ教育学科
三小田 美稲子・北神 正行

1. 小学校教員養成課程設置の背景と目的

1) 子どもを取り巻く現状と課題への対応→小学校教育の重要性

- 体力、運動能力の低下
→その原因としてスポーツ・運動体験の減少や食に係わる問題
- 生徒指導上の問題（いじめ、不登校）
→学校間接続の問題（小学校から中学校への接続）

2) 教員需要の見通し・学校現場のニーズへの対応

- 文部科学省等の各種データより、今後の教員需要の見通しとして小学校における大量退職に伴う採用増の見通し
- 学校現場の高齢化に伴う動ける小学校教員の要請への対応

3) 学生のニーズへの対応

- 他大学の科目等履修制度の活用による小学校2種免許の取得

4) 体育学部の実績と強みを生かした小学校教員養成

- 体育学部には、体育学科（中高保健体育 1 種免許状）、武道学科（同）、スポーツ医科学科（中高保健体育 1 種免許状又は養護教諭免許状）があり、
中学校、高等学校の教員を輩出している。

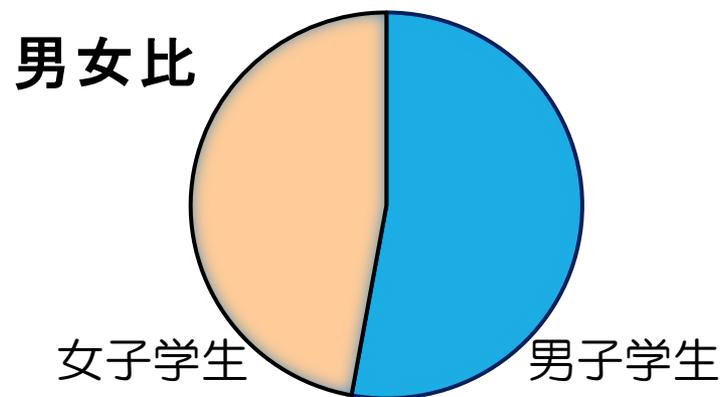
5) 設置目的

- これらを背景に、学部の強みと特色を生かした小学校教員養成として、「こどもの『心と体』を育てる体育・スポーツの得意な小学校の教員を養成する」ことを目的とする「こどもスポーツ教育学科」を 2008（平成 20）年 4 月に設置することになった。
- 取得可能な教員免許状
 - 小学校教諭 1 種免許状
 - 中学校教諭第 1 種免許状（保健体育）
 - 高等学校教諭 1 種免許状（保健体育）

5) 在籍者数 (令和3年5月現在) ※入学定員80名

	1年	2年	3年	4年	合計
男	41	51	50	43	185
女	45	36	34	50	165
合計	86	87	84	93	350

(単位:人)



2. 卒業要件単位数

124単位

総合教育科目外国語科目	学部基礎教育科目	学科基礎教育科目
20単位	12単位	22単位
体育専門科目	専修教育科目	関連教育科目
24単位	26単位	20単位

教免取得の場合

小1種・中高(体)1種

144単位

教育実習関係	教職実践演習	中学校・高等学校保健体育の指導法に関する科目
10単位	2単位	8単位

3. 教員免許状取得者件数と教員就職状況

1) 教員免許状取得者件数（平成30年度～令和2年度卒業生）

教員免許 取得件数	卒業者数	免許状 取得者実数	小学校	中学校 (保体)	高校 (保体)	合計
平成30年度 卒業生	87	85	78	83	83	244
令和元年度 卒業生	86	80	79	79	79	235
令和2年度 卒業生	91	82	80	80	79	239

2) 教員就職者数（平成30年度～令和2年度卒業生）

教員就職者数	小学校 (正)	小学校 (他)	中学校保体 (正)	中学校保体 (他)	高校保体 (正)	高校保体 (他)	合計
平成30年度 卒業生	30	23		1		1	55
令和元年度 卒業生	27	21				1	49
令和2年度 卒業生	24	18		1		2	45

「正」...国公立学校に正規に教員として採用された者(期限を定めない常勤採用)

「他」...それ以外で育児休業、病休、産休教員の代替教員、その他期限付きの教員として採用された者(臨時的任用、期限付き任用及び非常勤講師)

※教員免許取得者における教員就職率

平成30年度 64.7%

令和元年度 61.3%

令和2年度 54.9%

3) 卒業後の進路

• 平成30年度卒業生 87名

教員	正規	小学校	30	55
		中・高等学校	0	
	常勤・非常勤	小学校	23	
		中・高等学校	2	
公務員				6
民間企業等就職				19
進学（専門学校含む）				0
その他（試験準備等）				7

令和元年度卒業生 86名

教員	正規	小学校	27	49
		中・高等学校	0	
	常勤・非常勤	小学校	21	
		中・高等学校	1	
公務員				3
民間企業等就職				28
進学（専門学校含む）				1
その他（試験準備等）				5

令和2年度卒業生 91名

教員	正規	小学校	24	45
		中・高等学校	0	
	常勤・非常勤	小学校	18	
		中・高等学校	3	
公務員				5
民間企業等就職				37
進学（専門学校含む）				0
その他（試験準備等）				4

4. こどもスポーツ教育学科の特色

【学びの特色1】

体育学部の強みを生かした3つの免許取得

こども
スポーツ
教育学科

体育学科

中高保健体育の
教員免許状取得
科目の履修



武道学科

柔道・剣道
担当教員による
新規開講科目の
履修



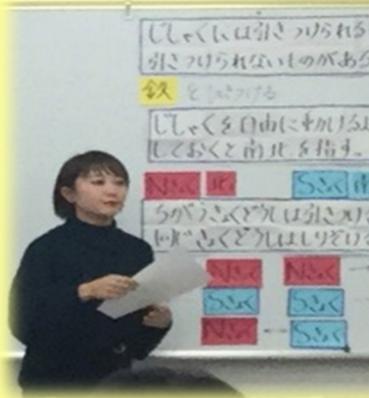
スポーツ医科学科

専門を生かした
授業科目の
開講・履修



【学びの特色 2】

実際の指導場面を想定した授業で実践力を習得



小学校の教科・領域等

国語、算数、社会、理科（各4単位）

生活科、体育、音楽

外国語科（英語）

総合的な学習の時間・特別活動

道徳

専任教員が指導

【学びの特色 3】

小学校における校外活動(臨海学校・林間学校)での指導を兼ねた教育課程として実施



臨海実習



キャンプインストラクター講習

自然の中での集団生活を通して協調性や創造力を磨くため
多彩な野外教育活動を実施しています。

【学びの特色 4】

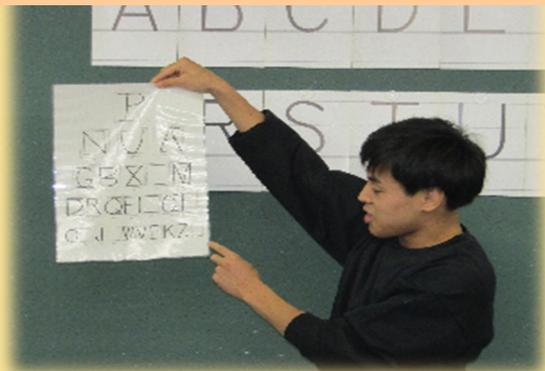
GIGAスクール、小学校における外国語(英語)への対応



タブレット端末の授業導入



「小学校英語」として基礎から学ぶ



【教育課程外での取組】

学校ボランティア



小学校でのようす



- ・学習支援
- ・運動会、スポーツ大会の支援
- ・校外学習の引率補助等

ミニ運動会

近隣の小学生などのこどもたちを対象とした運動会を
大学2年生が企画・運営している。

障害物競争



学校現場で役立つ力
を磨く

年齢や発達段階に
関係なく楽しめる
種目を毎年準備

玉入れ



円陣



学外研修



小学校授業観察



授業協議会



大学3年生を対象に行う。

- ・近隣の小学校の授業観察
- ・授業協議会の開催

スポーツ大会



海外交流プロジェクト Bestie Project, Kokushikan Univ

オーストラリアのプライマリースクールと
有志の学生でオンライン国際交流を行っております。

【活動内容】

それぞれの国の文化紹介、折り紙教室、箏の実演、
クリスマスカード交換など



折り紙教室



箏演奏会



ICT活用指導力養成プロジェクト

1. ICT機器を使用した授業



保健体育



理科



タブレット撮影

2. 学生がICT機器を活用した授業づくり

3. ICT機器を使用した指導案

GIGAスクール構想が進み、教員がICT活用指導力を身に付けることが必要となってきました。そこで授業でのICT活用事例を収集しアイデアの共有をして指導力を高め合っています。

模擬授業での活用例

「音楽 オリジナルのリズムを作ろう」



班でリズムを
考える

児童役



「考え」を
タブレットで
提出する



「考え」を
受け取る

教師役



教室のみんな
に共有する

勉強会

「教育」について勉強したいという学生の気持ちに応えて週に1度、志ある学生たちが勉強会を自主的に行っている。

【主な内容】

3年生・・・現代教育課題テーマをグループ協議 → 小論文
4年生・・・教員採試験対策(面接、小論文)

教育現場を経験した
先生方の指導



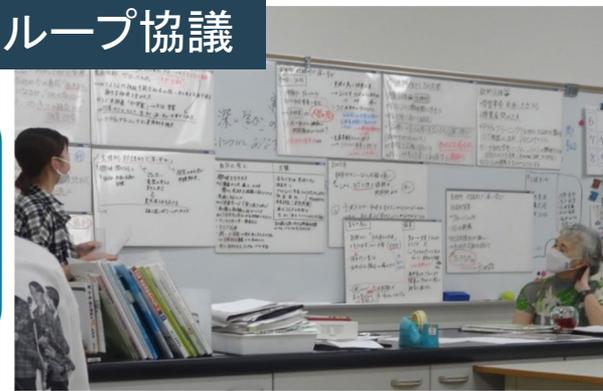
教育的思考の高まり

グループ協議



面接練習

学びの楽しさ



5. 学校現場や教育委員会からの声・評価

- 卒業生の状況を見ると、教員就職後5年程度から体育主任として学校における体育・体育行事の中心的リーダーとして活躍している。
- 動ける、こどもとのコミュニケーション、協調性があるという声
- 礼儀作法、時間厳守、身だしなみなどの評価
- 義務教育学校への赴任(小中連携など)

6. 小学校教員養成における今後の課題

1

「令和の日本型学校教育」を担う教師に求められる資質・能力の確実な習得に向けた教職課程のあり方や授業改善への組織的な取り組み

2

小学校高学年における教科担任制導入を視野に入れた本学科の強みと特色を生かした教員養成への一層の充実

3

小学校教員採用選考試験の受験者数の増加に向けた入学時からの計画的な指導の充実

ご清聴、ありがとうございました。